

復興関係調査で拓かれた地域の歴史 1

# 古代国家形成期の地域社会 -山元町の調査から-

震災以降かつてない規模ですすめられている復興関係調査。

この成果をもとに、地域の歴史を新たな視点で、より明確に描き出す。山元町の発掘調査成果をもとに考えます。

《とき》平成 27 年 5 月 17 日 (日) 11:00~

※総会は 10:00~

《ところ》松島町文化観光交流館

〒981-0212 宮城県宮城郡松島町磯崎字浜 1-2  
駐車場に限りがあるので公共交通機関をご利用ください

《さんか》研究発表会はどなたでも、入場無料

《総会》10:00~ (会員のみ参加)

《研究発表会》11:00~

○特集 『復興関係調査で拓かれた地域の歴史 1 古代国家形成期の地域社会 -山元町の調査から-』

11:00~11:05 特集 趣旨説明 宮城県考古学会東日本大震災対策特別委員会

11:05~11:45 調査成果報告1 「山元町合戦原遺跡の横穴墓群」 山元町教育委員会

11:45~12:25 調査成果報告2 「山元町熊の作遺跡と亙理郡南部の遺跡群」 宮城県教育委員会

13:25~14:05 問題提起 「山元町の復興調査成果から古代東北の歴史を考える」 東北学院大学 辻秀人氏

14:05~14:30 意見交換

## ○研究発表

14:40~15:10 北小松遺跡における集石遺構の形成について 小野章太郎氏

15:10~15:40 多賀城と城下の井戸について 櫻井 友梓氏

15:40~16:10 城柵遺跡における鉄鏃について 渡辺理伊知氏

16:10~16:15 閉会行事

《懇親・交流会》17:00~ (当日申込み可)

会場：海畑 松島町松島字普賢堂 13-11

会員：4,000 円 学生会員 3,000 円

[www.m-kouko.net](http://www.m-kouko.net)

■主催 宮城県考古学会

■共催 宮城県教育委員会、松島町教育委員会

